



またかた 社協だより

よろこび多いまちづくり

vol.44

平成29年
8月1日号



第1講

「腰痛予防について」

福島県立医科大学会津医療センター
整形外科・脊椎外科学講座 教授 白土 修氏

ふれあい 社会福祉講座

平成
29年度



第2講

「みんなで参加する 助け合いの地域づくり」

公益財団法人さわやか福祉財団
新地域支援事業担当リーダー 岡野貴代氏



第3講

「うまい話にご用心！」 一緒に考えよう！日本のおさいふクイズ

財務省東北財務局福島財務事務所
山崎由美子氏・長谷場 直氏

● 主な内容 ●

- 会長就任挨拶、役員・評議員改選 …… 2
- 平成28年度決算報告 …… 3
- 平成28年度事業報告・福祉活動支援金使途報告 …… 4～5
- ふれあいだより …… 6～7
- 児童館まつり・介護の職場体験事業のご案内ほか …… 8
- 生活サポートセンターほか …… 9
- よらんしょネット …… 10
- 寄付報告ほか …… 11
- リフレッシュ事業のお知らせほか …… 12

健康・地域福祉・安全安心なまちづくりをテーマに7月5日、12日、19日の3回にわたって開催した「ふれあい社会福祉講座」は延べ 337 名の市民の皆さまに受講いただきました。

社会福祉協議会では、市民の皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会を目指し、様々な事業に取り組んでいます。

喜多方社会福祉協議会公式
facebook



平成28年度決算報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

貸借対照表

(単位：円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|----------|-------------|----------------|-------------|
| 流動資産 | 199,163,145 | 流動負債 | 82,671,217 |
| 現金預金 | 105,834,107 | 未払金 | 56,666,496 |
| 未収金 | 90,201,986 | 1年以内返済予定リース債務 | 904,608 |
| 立替金 | 290,908 | 預り金 | 898,063 |
| 前払金 | 35,691 | 賞与引当金※ | 24,202,050 |
| 短期貸付金 | 2,700,453 | 固定負債 | 426,721,295 |
| 仮払金 | 100,000 | リース債務 | 1,507,680 |
| 固定資産 | 684,647,136 | 退職給与引当金 | 425,213,615 |
| 基本財産 | 5,000,000 | 負債の部合計 | 509,392,512 |
| 基本財産特定預金 | 5,000,000 | 純資産の部 | |
| その他の固定資産 | 679,647,136 | 基本金 | 5,000,000 |
| 建物 | 6,449,820 | 基本金 | 5,000,000 |
| 構築物 | 495,045 | 基金 | 90,119,200 |
| 車両運搬具 | 15,628,875 | 社会福祉基金 | 64,009,200 |
| 器具及び備品 | 1,654,833 | 生活困窮者対策事業基金 | 26,110,000 |
| 有形リース資産 | 2,412,288 | 国庫補助金等特別積立金 | 8,514,147 |
| 退職給付引当資産 | 372,800,985 | その他の積立金 | 189,930,000 |
| 特定預金 | 280,049,200 | 次期繰越活動収支差額 | 80,854,422 |
| リサイクル預託金 | 156,090 | (うち当期活動収支差額) ※ | -30,217,474 |
| | | 純資産の部合計 | 374,417,769 |
| 資産の部合計 | 883,810,281 | 負債及び純資産の部合計 | 883,810,281 |

※当期活動収支差額(-30,217,474円)には、平成29年度に支給するための賞与引当金(24,202,050円)が含まれています。

平成28年度事業活動収支計算書

(単位：円)

| | 収益額 | 費用 | 差異 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| サービス活動増減の部 | 743,448,460 | 778,338,864 | -34,890,404 |
| サービス活動外増減の部 | 3,508,601 | 0 | 3,508,601 |
| 特別増減の部 | 2,464,004 | 1,299,675 | 1,164,329 |
| 合計 | 749,421,065 | 779,638,539 | -30,217,474 |

(当期活動収支差額)

<内訳>

(単位：円)

(単位：円)

| 収 | 益 |
|----------------|-------------|
| 会費収益 | 3,035,000 |
| 寄付金収益 | 16,154,331 |
| 補助金収益 | 72,108,641 |
| 共同募金歳末たすけあい収益 | 3,787,820 |
| 受託金収益 | 210,226,168 |
| 事業収益 | 16,254,213 |
| 負担金収益 | 1,055,918 |
| 介護保険事業収益 | 406,753,294 |
| 障がい福祉サービス事業等収益 | 7,497,770 |
| その他の収益 | 6,575,305 |
| 合計 | 743,448,460 |

| 費 | 用 |
|--|-------------|
| 法人運営事業 | 142,522,291 |
| 地域福祉事業 ・ボランティア教育 ・サロン事業の推進 | 24,686,748 |
| 指定管理施設運営事業 ・総合福祉センター ・いきいきセンター | 99,470,748 |
| 児童館運営受託事業 | 99,556,033 |
| 歳末たすけあい配分事業 | 3,800,199 |
| 介護事業 ・ケアプランセンター3事業所 ・デイサービスセンター5事業所 ・地域包括支援センター | 401,663,948 |
| 障がい福祉事業 ・ヘルパーセンター2事業所 ・訪問入浴1事業所 | 6,638,897 |
| 合計 | 778,338,864 |

平成28年度社会福祉法人喜多方市社会福祉協議会主な事業報告

○児童館運営事業への協力

喜多方市が設置する市内10箇所の児童館に児童厚生員を配置し、その運営に協力しました。

年間受入人数(延べ) 111,099名

○家族介護者交流事業の実施

介護をされている方々を対象に、心身の負担軽減と交流を図ることを目的に家族介護者交流事業を実施しました。

- ・泊りフレッシュ事業 参加者 20名
- ・日帰りフレッシュ事業 参加者 6名
- ・交流会事業 参加者 5名

○在宅介護者教室の開催

喜多方市内の入所施設を見学し、施設の種類や処遇、料金などの概要について理解を深めました。

2コース 計29名参加



○車椅子貸し出し事業

家族旅行や外出など短期間の車椅子使用に対応するため、無料による貸し出しを行いました。

貸出件数 61件

○日本赤十字社及び赤い羽根共同募金運動への協力

人道・博愛を目的とした日本赤十字社事業並びに民間社会福祉事業の財源となっている赤い羽根共同募金運動に対して協力を行いました。

- ・日赤社資実績額 10,890,115円
- ・共同募金実績額 8,390,435円
- ・歳末たすけあい募金実績額 4,485,045円

○生活サポートセンター事業

就業や生活上の不安や、心配ごとを抱え経済的に困窮している方の相談支援を行いました。

- ・支援実施延べ回数 1,647回
- ・就労者件数 44件
- ・フードバンク事業

生活にお困りの世帯に対しフードバンクから提供を受けた食料品の提供を行いました。

提供延べ回数 79回

また、「きたかた子ども食堂」と連携し、フードバンクを通して食料品の提供及び食堂運営への連携と協力を行いました。(提供実績 延べ5回)

○「ふれあいいきいきサロン」の開設

高齢者同士がともに助け合い・支え合いながら、健康で生きがいある交流の場とすることを目的に「ふれあいいきいきサロン」の開設と運営を支援しました。

サロン数 35箇所(内、新規1箇所)



○おもちゃ図書館の運営等

全ての子ども達が、おもちゃや本を通して人間性豊かに成長することを支援するとともに、保護者の交流の場を提供するため「おもちゃ図書館事業」を実施しました。

年間利用人員(延べ) 5,264名
開館日数 177日

また、乳幼児期の食についてや、ベビーマッサージ等の子育て支援事業を実施しました。

参加者 244名



○高齢者生きがい対策事業の実施

高齢者の生きがいづくりの一環として塩川地区と山都地区において陶芸教室を開催するとともに、一人暮らし高齢者等支援事業を実施しました。

- ・陶芸教室(塩川地区 会員数38名、山都地区 会員数11名)
- ・一人暮らし高齢者等支援 8回開催



○介護職員養成・就労定着化事業

本市の介護職員不足に対応するため、介護職員初任者研修を実施しました。

- ①昼間コース(25日間) 12名修了
- ②夜間コース(47日間) 9名修了

○ボランティア活動普及事業協力校の指定

心豊かな児童・生徒を育成するため、市内の全24小中学校を協力校として指定し、福祉教育の推進を支援しました。

○サマーショートボランティアスクールの実施

「福祉の心」を育むため、夏休み期間を利用して小・中・高校生を対象にボランティア体験の場を提供しました。

参加者36名



○除雪ボランティア事業の実施

高齢者等の負担を軽減し地域における支え合いと福祉の向上を図るため、除雪ボランティア事業を実施しました。

・59箇所実施 479名参加



○傾聴ボランティア事業の実施

高齢者等の孤独感や不安感の軽減と精神的な健康維持の支援を図るため、傾聴ボランティア活動に係るコーディネートをを行いました。

傾聴ボランティア活動者数 23名
傾聴活動実績(延べ) 3,085件

○『声の広報』の発行

朗読ボランティアの協力を得て、「広報きたかた」を録音したテープを視覚障がい者の方に毎月郵送する事業を実施しました。

利用者 8名

○小口生活援助資金の貸付

本会の独自事業として、低所得者等の緊急的な経済的問題を解決し、安定した生活が送れるよう資金の貸付けを行いました。

貸付件数 54件(2,450,000円)

○地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が送られるよう相談援助や各種事業を通して予防対策に取り組むとともに、介護予防支援計画の策定を行いました。

- ・各種事業、連絡会の実施等 545回
- ・高齢者等の総合相談・権利擁護等の援助活動 9,860回
- ・介護予防支援計画の策定 5,073件



○福祉と介護の出張講座

市内小中高校で行われた福祉教育に関する授業や機関・団体等が主催する各種集会等において、福祉に関する知識を深めていただくため職員を講師として派遣しました。

- ・派遣回数 29回



○高齢者生産活動センターの運営

高齢者生産活動センターを拠点とし、高齢者のコミュニティが一層拡大されるよう利用者の加入促進及び各グループの技術向上を図りながら、生産性の向上、販売先の開拓に取り組みました。

7グループ 登録者数151名

年間延活動人員及び延活動日数

7,622名/904日

○ふれあい社会福祉講座の開講

福祉全般を正しく見る目と豊かな創造力を養い、社会福祉の増進を図ることを目的として「ふれあい社会福祉講座」を3講に亘り開催しました。

- ・聴講者計 345名

○ミニサロン等交付事業

地域の絆を築く交流事業等に対して交付金を交付し活動の支援を図りました。

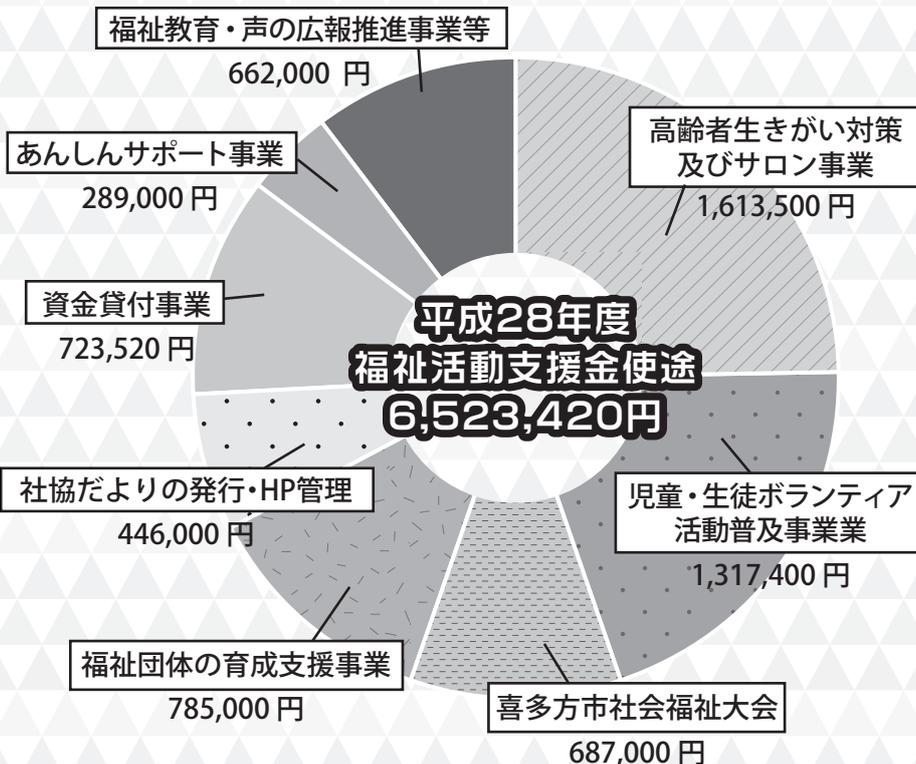
- ・9行政区へ交付(交付額計78,000円)



平成28年度 福祉活動支援金使途報告

● 平成28年度福祉活動支援金にご協力を頂いた額

6,523,420円



平成28年度に福祉活動支援金として、市民の方々より6,523,420円のご賛同を賜り、左記の地域福祉事業等に活用させていただきました。

今後とも、少子高齢化が進行した喜多方市の現状を踏まえ、福祉課題に対応した各種福祉事業を実施してまいりますので、引き続き皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。





山都
地区

食生活改善推進員の皆さんから 手作り「ちまき」を頂きました

食生活改善推進員会では毎年、「ちまき」作りを行ない、山都町内全域の一人暮らし高齢者の方のお宅、しゃくなげホーム居住棟の入居者さんに友愛訪問をかねてお届けしています。今年も「ちまき」をいただいた入居者さんは「うまかった」「おいしかった」と舌鼓を打っておられました。



耶麻農業高校とデイサービス利用者さんのコラボ七夕飾り



耶麻農業高校より七夕飾りのパーツを提供していただきました



デイサービス利用者さんに七夕飾りのパーツをくみ上げていただきました



最後に笹に飾り付けをして、立派な七夕飾りが完成しました



熱塩加納
地区

おもちゃ図書館 “流しそうめん”



おもちゃ図書館の季節イベントとして「流しそうめん」を赤十字奉仕団の協力のもと実施しました。

子どもたちは、そうめんを流す玩具に興味津々。流れてくるそうめんに歓声を上げながら、箸で上手にそうめんをすくって食べていました。

また、ミニトマトやきゅうり、手打ちそばも流れてきて、笑い声が上がりました。中でも、ミニトマトは人気があったようです。

流しそうめんは、家ではなかなかできないことなので子どもたちもお母さんたちもとても喜んでいました。

熱塩加納地区おもちゃ図書館では今後、10月十五夜、12月クリスマス会、1月だんご刺し、3月餅つきを実施します。

高郷
地区

高郷町赤十字奉仕団視察研修

高郷町赤十字奉仕団では毎年、県内外の福祉施設等の視察研修を実施しています。ボランティア活動を行う中で、気付かない事や知らなかった事など、戸惑いながら活動をするもありますが、住民主体の地域づくりに活かせるよう、積極的に研修を重ね新たな知識を得ることに努めています。



とよさか福祉会「クローバ」にて研修



ふれあい

塩川地区

「赤十字救命救急法」の講習会を開催

7月1日、いきいきセンターで、地域の皆さまを対象に、心肺蘇生法とAEDの使い方についての講習会を開催しました。日赤福島県支部より講師を派遣していただき、救命法の基礎知識を中心に学びました。



おもちゃ図書館 手作りおやつの日

塩川支所のおもちゃ図書館では、食生活改善推進委員会塩川グループさんによる『手作りおやつ』の日があります。この日は『かぼちゃのお団子』を美味しくいただきました。かぼちゃの甘味が感じられる、ほっこりやさしい味でした。



喜多方地区

第33回 高齢者生産活動センター「センターまつり」盛大に開催

今年の「センターまつり」は、少し肌寒い日でしたが多くの方にご来場いただきました。

会員が丹精込めた製品の展示販売と、この日にあわせて用意したひし餅、ところてん、新鮮野菜や花苗などの販売も行い、来場者はお気に入りの品を買い求めていました。

また、体験教室も行い、和気あいあいと、裂き織やブローチ作りに取り組んでいました。

スタンプラリーは毎年好評で、会場の屋内外に設置されたスタンプを集め、オリジナルの景品を手に入れ楽しんでいました。

来場者のみなさんと楽しい時間を過ごしましたが、今後もより多くの皆さんと一緒に楽しく生産活動に取り組んでまいります。



命の大切さ



命は何ものにも変え難いものですが、日本では2万人を超える方々が自殺により亡くなっています。この数値は、交通事故で命を落とされる方の実に7倍となります。

先日、オーストラリアに旅行された市民の方から写真の提供を頂きました。

シドニーのサウスヘッド半島は、雄大な自然の美を堪能できる場所ですが、一方では自殺の名所としても知られており、毎年50人を超える方が険しく切り立った崖から海へ身を投げるため、安全フェンスが設置され、監視カメラと共に「命の電話ボックス」(右写真)も設置されているとのこと。

現在、日本でも各種の相談機関が設置され、行政

機関をはじめNPO法人等により自殺予防の取り組みがなされています。

本会では、一人ひとりの悩みに寄り添い耳を傾ける相談機関「福島いのちの電話」(フリーダイヤル0120-736-556) 喜多方支部の事務局として、自殺予防に協力しています。



「児童館まつり」のご案内

日時 平成29年9月24日(日)午前10時～
場所 喜多方プラザ文化センター
内容 遊びのコーナー(無料)
 迷路、ジャンボジエンガ、ストラックアウトなど
 模擬店コーナー(有料)
 焼きそば、くじ、フランクフルト、かき氷など

ほかにも子どもたちによる「一輪車ショー」など、内容盛りだくさんでお待ちしております。
お問い合わせ先
 喜多方市中央児童館
 ☎0241-22-1766



喜多方市介護の職場体験事業のお知らせ

喜多方市社会福祉協議会では、介護の仕事に興味はあるけど、ちょっと自信がない方や、施設に就職を希望しているけど、どこが良いか迷っているという方などを対象に、「介護の職場体験事業」を実施しています。介護の分野で働く仲間が一人でも増えるよう、多くの皆さんの参加をお待ちしています。



| | |
|---|--|
| <p>体験事業の対象者</p> <p>○介護の仕事に興味、関心があり喜多方市内の施設や事業所で職場体験が可能な65歳未満の方 (1. 居住地は問いません 2. 学生の場合は問合せください)</p> | <p>料金</p> <p>○体験料は無料です。(体験に対する報酬はありません) ○但し、万一の事故に備えてボランティア保険に加入していただきます。(自己負担:350円)</p> |
| <p>体験できる施設・事業所</p> <p>○喜多方市内で、この事業の受入施設として登録している介護施設や事業所</p> | <p>申し込み方法・体験実施までの流れ</p> <p>○喜多方市社会福祉協議会(本所・支所)に備え付けの申込書に記載し、お申込みください。 ○本会職員が、体験希望者と希望する施設と連絡調整のうえ、実施日を決定しお知らせします。 ○体験終了後は、簡単なアンケートにお答えいただきます。</p> |
| <p>職場体験の内容</p> <p>○1回 2日～3日 1日あたり6時間程度 ○介護サービスの補助、入所されている方等との交流、レクリエーション 掃除・洗濯などの日常業務の補助、施設等職員との意見交換など</p> | <p>申込み・お問合せ 社会福祉法人喜多方市社会福祉協議会 〒966-0043 喜多方市字上江3646-1 ☎0241-23-3231</p> |

平成29年度 傾聴ボランティア養成講座 「傾聴ボランティア」してみませんか?

傾聴ボランティアは「お話し相手」になるボランティアです。
 心に寄り添い、言葉を受け止める「きくこと」によるコミュニケーションは、相手の心を癒し、元気にしてくれます。
 そんな「聴くこと」をするのが傾聴ボランティアです。
 日常生活でも活用できる傾聴の技法や知識に触れてみましょう。

第1講 平成29年8月21日(月) 午後1時30分
 「傾聴からはじめよう」
 第2講 平成29年8月28日(月) 午後1時30分
 「基礎編」

第3講 平成29年9月 5日(火) 午後1時30分
 「応用編」

講師 会津大学短期大学部 講師 木村淳也氏
会場 喜多方市総合福祉センター
 2階 会議室
 (喜多方市字上江3646番地1)

参加費 無料
 傾聴ボランティアに興味のある方で、原則として3講全て受講できる方であればどなたでも歓迎です。下記へ電話にてお申し込みください。

問合せ・申込み先
社会福祉法人 喜多方市社会福祉協議会
福祉課 地域福祉係
 喜多方市字上江3646番地1
 喜多方市総合福祉センター内
 ☎0241-23-3231 FAX 0241-23-3296

生活サポートセンターからのお知らせ

～4月から家計相談支援事業が加わりました～

電気、ガス、水道代が
支払えず滞納している…

健康保険料、国民年金
保険料が払えない…

これからどうやって生活したら
よいのか、どこに相談したらよ
いかわからない…

仕事が見つからない・
続かない…

借金が返済できない…

家計相談支援員が、滞納や債務などで生活にお困りの方の家計改善へ向けた相談支援、債務整理等に向けた関係機関へ調整などを行います。仕事や生活のこと等に困っておられる方、まずはご相談ください。

生活にお困りの状況が
少しでも改善するよう
一緒に考えます。

秘密は厳守します。どうぞお気軽にご利用ください。

**ご相談
お問い合わせ**

喜多方市社会福祉協議会
喜多方市生活サポートセンター

☎0241-23-3231

相談時間8:30～17:15(土日祝日、年末年始は除く)

明日を担う 福祉人材のために

～平成29年度介護職員初任者研修～

今年で4年目となる介護職員初任者研修事業がスタートしました。

昨年度に引き続き、昼・夜の2コースに合計21名の方が受講されています。

この研修は、介護職員としての基礎的な知識や技術を習得するため134時間の講義や演習、実習を受講する内容となっています。

長い期間の講習となりますが、受講生の皆さん、修了に向け健康第一で頑張ってください。

～福祉相談援助技術実習生の受入～

本会では、福祉大学等からの依頼により学生の受入を行っています。約1ヶ月間にわたり、社会福祉士の業務を中心に社会福祉協議会の業務全般について実習を行っています。

卒業後は福祉分野への就職を希望している学生さんたちは、皆熱心に意欲を持って取り組んでおり、生まれ育った地域の地域福祉を取り巻く現状を知る機会にもなっています。

実習生の皆さんの今後の活躍に期待します！



介護ワンポイント講座

部分浴

手や足など、体の一部をお湯で洗うだけでも、すっきりします。

手浴

朝の洗顔時や食事の前などに行います。



ぬるめのお湯を洗面器にはり、洗います。



絞ったタオルで、マッサージも兼ねるつもりで、手首から肘にむかって拭きます。

足浴

外出後や就寝前に。



38℃前後のお湯を洗い桶にはり、膝を冷やさないようにしながら足をつけます。



熱めのお湯を足し、タオルで洗います。足裏は丸めたタオルでこすります。関節の運動も兼ねます。

【参考】絵で見るゆうゆう介護

「寝たきり」を防いで自立する老後を 監修/鎌田ケイ子

“よらんしよネット”



喜多方市地域包括支援センターだより

元気を応援!!

あなたの街の 「喜多方市地域包括支援センター」

お気軽にご相談ください。

TEL.0241-21-8856

地域包括支援センターは、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう総合的に支えていくための拠点です。

市役所、介護サービス事業所、病院、警察署など関係機関と連携して困りごとの解決に努め、地域の高齢者や家族を支えます。

相談窓口延長のお知らせ

地域包括支援センター(喜多方市総合福祉センター内)では、第2・第4水曜日に17時15分から19時30分まで相談窓口を延長して電話・来所相談を実施しています。(訪問による相談対応は実施しておりません。)

平日の日中はお仕事などで都合がつかず、困っているけれど相談ができない方がいらっしゃると思います。どうぞお気軽にご相談ください。

相談窓口延長の予定

| | 第2水曜日 | 第4水曜日 |
|-----|-------|-------|
| 8月 | 9日 | 23日 |
| 9月 | 13日 | 27日 |
| 10月 | 11日 | 25日 |

「介護疲れ」が虐待につながることもあります

「高齢者虐待」という言葉から、悪意に満ちたものを想像することが多いのではないのでしょうか。しかし、「高齢者虐待」は認知症の進行や介護負担が重くなっていく状況のなかで、どこの家庭でも、誰にでも起こり得る身近な問題なのです。

介護をしている人が追い込まれることのないよう、
周りが見守り、声をかけていくことが大切です。



こんなことが虐待になります

高齢者への暴力行為以外にも、高齢者の心を傷つける言葉を投げつけることや、高齢者の世話を放棄することなども虐待につながります。

- 心身ともに疲れきって、顔を見るたびに暴言をはいたり、無視してしまう
- 財産や金銭は取り上げられてしまったから、体調が悪くても受診ができない
- 認知症のため徘徊するので、ベッドに縛り付けている
- 言うことを聞かないので叩いて教える など

高齢者が安心して生活できる地域をめざして

何かおかしいなと気づいても「家庭の問題だから」「昔から家族の仲が悪いから」と見過ごした結果、最悪の事態を招くおそれもあります。結果として何もなければ、それに越したことはありませんので、高齢者虐待かどうか判断に迷う場合でも、ひとりで抱えこまずに下記の窓口にご相談ください。相談者・通報者のプライバシーは厳守いたします。

高齢者虐待相談受付窓口 喜多方市役所 高齢福祉課 いきがい支援係
喜多方市地域包括支援センター

0241-24-5230
0241-21-8856

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいた寄付金は、地域福祉向上のため大切に役立たせていただきます。

(平成29年4月1日～6月30日受付分) (順不同・敬称略)

一般寄付

・片桐 豊司(湯川村)
 ・江花 清雄
 ・小林 幸助
 ・第33回センターまつり実行委員会
 ・昭和電工(株)喜多方事業所
 ・山口 勝男(絵本 瓜生岩子)
 ・渡部 ハル(米一俵)
 ・木戸 京子(タオル40本)
 ・齋藤 正博
 (紙オムツ、とろみ食用とろみ材)

ご遺志による寄付

喜多方地区

南町 田澤 清和
 熊倉町金沢 高橋 哲
 松山町大荒井二区 星 和義
 関柴町西中明 永井 仁
 関柴町上高領 田中 敏継
 慶徳町真木 村山 修一
 岩月町稲村 渡部 通
 花園町 古川 聡
 熊倉町七木本 渡部 映丘
 岩月町宮中 花見 平馬
 上三宮町上三宮一区 前田 忍
 豊川町高吉二区 渡辺 敏幸
 塗物町 猪俣 勝広
 常盤町 中島 克弘
 岩月町天井沢 富山 正義
 茨城県日立市 田部 桂造
 松山町坂井 金子 啓市
 関柴町上高領 小野塚隆志

東四ツ谷 風間 正行
 松山町百目二貫分 大房 幸一
 松山町坂井 佐藤 住夫
 松山町吉志田 穴澤美智子
 常盤町 猪俣 隆志
 埼玉県さいたま市 埼玉 守弘
 塗物町 佐藤 淳一
 松山町村松二区 五十嵐重信
 松山町村松二区 佐藤 克則
 西四ツ谷 國分 信人
 松山町東桜方丘 小荒井 浩
 上三宮町見頃 上野 和夫
 慶徳町松野 山口 文章
 豊川町洪井 立川 勝八
 上三宮町讓屋 大塚 豊
 上三宮町上三宮一区 菅川 英雄
 松山町坂井 小笠原謙一郎
 西四ツ谷 田村 美雄
 慶徳町新宮 中條 善治
 豊川町高吉二区 佐藤 由美
 上三宮町下三宮 五十嵐克敏
 熊倉町道地 猪俣 義和
 下町南部 渡邊 雄一
 慶徳町豊岡 江口 英一
 慶徳町山崎 上野 暁人
 松山町村松第二区 唐橋嘉久郎

川原鉦山 猪俣 莊次
 黒川 荒井 浩二
 宇津野 遠藤 和男
 塩川地区
 5区 長澤 和幸
 5区 金澤 俊浩
 上江 湯浅 利榮
 大原 加藤 裕
 金川 小滝 久雄
 反田 中川 正人
 能力 佐々木信光
 8区 齋藤 禮治
 金川 尾崎 久二
 上遠田 小熊 廣也
 西鏡召 田中 秋代
 柴城 鈴木 哲夫
 上窪 鈴木 兼義
 大木 高村 豊
 田中 清水 照男
 反田 中川 文政
 西常世 穴澤 安夫
 西常世 関本 裕次
 大木 邊見 明美
 中道地 吉村 正雄
 能力 飯塚 康雄
 馬場新田 飯塚 孝
 田中 小林 タケ
 竹屋 邊見 哲哉
 田原 五十嵐英治
 山都地区
 川吉 佐藤 秀美
 沼ノ平 坂内 聖侯
 下廻戸 山崎 和男
 千咲原 齋藤 誠

資源回収 ご協力ありがとうございます

本会では、ペットボトルキャップ・アルミ缶・プルタブの資源回収を福祉事業に活かす取り組みをしています。

<アルミ缶・プルタブ>
 資源回収の益金を、貸出用の車いすの購入費用として充てています。

<エコキャップ>
 地球環境の為や世界でワクチンを必要としている子ども達に使われています。

- ・栢場トキエ
- ・本田金属技術(株)喜多方工場
- ・ふるさと互助会
- ・東海林一郎
- ・塩川中学校
- ・山都町赤十字奉仕団



(順不同・敬称略)

高郷地区

宮月 星 幸次
 広野 中島 春喜
 宮古 物江 学
 会津坂下町 中島 明
 上林 折笠 憲一
 木曾 伊藤 良幸
 一ノ木 田中 新也
 上林 折笠 雄一
 一郷 佐藤 精一
 上林 佐藤 浩孝
 埼玉県川口市 吉川 克典
 大谷 物江日出子
 利田 小林 郁雄
 川井 清野 利夫
 夏井 田口 幸造
 吹萩 薄 忠
 三方 中島 克弘

平成29年7月5日からの大雨災害義援金募集

平成29年7月5日からの九州北部地方における断続的な大雨により、人的・物的損害が発生いたしました。

この災害で被災された方々を支援するため、「平成29年7月5日からの大雨災害義援金」を受け付けております。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

義援金募集締切り：平成29年8月31日(木)まで

日本赤十字社福島県支部喜多方市地区
 福島県共同募金会喜多方市共同募金委員会



お知らせ - information -

平成29年度家族介護者リフレッシュ事業(一泊コース)

参加者募集

在宅で介護をされているみなさん! 介護から離れて、リフレッシュしてみませんか?

この事業は、ご家庭で要介護者を介護されている市民の皆様を対象に、介護者同士の交流や研修の場を提供し、心身のリフレッシュをしていただくことを目的に実施いたします。

- 日時** 平成29年10月11日(水)~12日(木)
- 行き先** 新潟県瀬波温泉・鮮魚ショッピング他
- 負担金** 4,000円
- 内容** 日本海に沈む美しい夕日を眺めながら、ゆっくりと湯につかり、日頃の疲れを癒してください。最古の歌集『万葉集』でも詠われるほど歴史のある弥彦神社を参拝。ここでは、パワースポットとして有名です。威勢のいい声が響く活気あふれる市場でランチと鮮魚ショッピングを楽しみましょう!

参加申込み

- ①参加される方のお名前 ②ご住所 ③電話番号
 - ④担当の介護支援専門員
 - ⑤介護を必要とされている方のお名前 ⑥介護度
 - ⑦集合場所
- 以上の内容を下記のいずれかに電話でお申込みください。

喜多方市社会福祉協議会 TEL 0241-23-3231

- 熱塩加納支所 0241-36-3112
- 塩川支所 0241-27-3948
- 山都支所 0241-38-3100
- 高郷支所 0241-44-7111

地域包括支援センター0241-21-8856でも受付いたします。

※募集締め切り後、参加される方には詳しい内容をご通知いたします。

※日帰りコースに参加された方は申込みできません。

- 募集人員** 35名
- 申込期限** 平成29年8月3日(木)~9月22日(金)
- 対象者** 介護保険による要支援、要介護の認定を受けている市内在住の方を在宅で常時介護している市民の方。
※申込みは先着順とし、定員になり次第、受付を締め切らせていただきますのでご了承下さい。

平成29年度

「福祉レクリエーションボランティア」養成講座のご案内

本会では、高齢者サロンや福祉施設・団体で、福祉レクリエーションによる「介護予防」や「仲間づくり」に取り組むボランティアを養成するため、福祉レクリエーション養成講座を開講します。

- 第1講** 平成29年10月 4日(水) 13:30~15:30
講師:特定非営利活動法人 ひめさゆりくらぶ
- 第2講** 平成29年10月11日(水) 13:30~15:30
講師:特定非営利活動法人 ひめさゆりくらぶ
- 第3講** 平成29年10月18日(水) 13:30~15:30
講師:喜多方市地域包括支援センター

- 会場** 喜多方市総合福祉センター 2階 多目的ホール
- 対象者・定員・参加者** レクリエーションボランティアに興味のある方で、原則として3講全て受講できる方。
参加費は無料とし、定員は40名程度とします。
- 問い合わせ・申し込み先** 喜多方市社会福祉協議会 福祉課 地域福祉係
電話 0241-23-3231
FAX 0241-23-3296

ふれあいきたかた社協まつり

「社会福祉協議会」や「赤い羽根共同募金」って聞いたことはあるけど、具体的に何をしている団体なの?〇〇(・_・)?

そんな疑問に展示コーナーや体験コーナーなどをおして、少しでも知っていただくために「ふれあいきたかた社協まつり」を開催します。

子どもからお年寄りまで楽しめるたくさんのイベントを計画しております!お気軽にご来場下さい♪

9/9(土)

とき 10:00~15:00

ところ 喜多方市総合福祉センター

- 展示・紹介コーナー
- 模擬店コーナー
- 福祉バザー
- 福祉講話
- キッズスペース
- 福祉体験コーナー

などなど、他にもたくさんのイベントを計画しております!詳しくはホームページやFacebookにて随時発信していきます!



※きたかた社協だよりの作成経費は、福祉活動支援金・賛助会員会費及び共同募金配分金等を活用させていただいております。

